

全国学力・学習状況調査 学力の定着進む

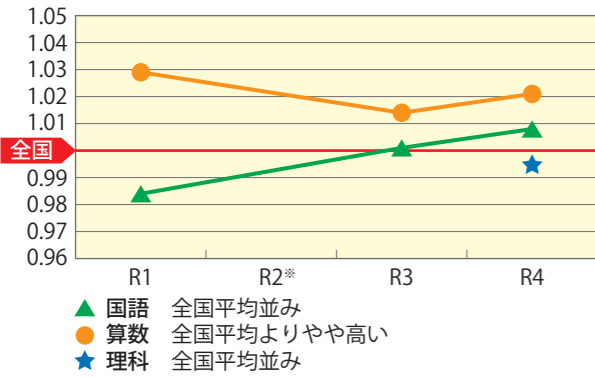
令和4年度全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました。結果は小・中学校ともに全国平均同程度かそれ以上で、子どもたちの学力が着実に身に付いています。
問合せ 教育センター／Tel.675-0398 005061

全国学力・学習状況調査とは
全国の小学6年生と中学3年生を対象に行う調査です。今年度は国語、算数・数学、理科の学力調査と、学習や生活に関わる状況について質問紙調査を実施しました（理科は3年に1度程度の実施）。
調査結果から児童生徒の学びの状況や傾向をとらえ、今後の教育活動に生かしていきます。

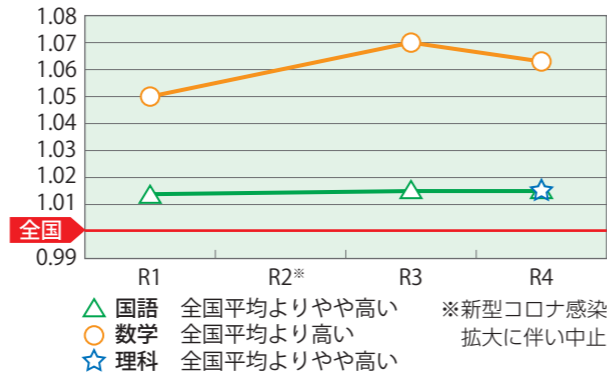
学力調査 全国平均並みかそれ以上

学力調査の経年変化を表した正答率のグラフ（全国正答率との比較。全国を1.0とした場合。令和元年度～4年度）と調査結果の分析は次のとおりです。おおむね全国平均を上回って推移していることがわかります。

小学校



中学校



国語

登場人物の相互関係について描写を基に捉えたり、人物像や物語の全体像を具体的に想像したりする問いで、全国平均を上回る結果となりました。「読むこと」について、着実に力を付けていると評価できます。

算数

果汁20%の飲み物を、2人で半分に分けたときの果汁の割合を問う問題で、量が半分になると果汁の割合も半分になると考えた誤答が多く、学んだことを用いて日常生活に生かす力に課題が見られました。

理科

1つの問題を解決するだけでなく、そこから新たな問題を見だし、問題の解決に向かう力を問う問題が出題されました。4種類の昆虫の「育ち方」と「主な食べ物」が書かれた資料から、新たな昆虫について調べる際にふさわしい視点を選択する問題では、全国平均よりも高い正答率となりました。

国語

急速に情報化が進展する社会でさまざまな媒体の中から必要な情報を取り出したり、分かりやすく整理したりする力が求められています。調査でもウェブページにある資料から必要な情報を抜き出し、根拠を明確にして自分の考えを書く問題が出題。正答率が低い結果となり、課題が見られました。

数学

2つのコマが回った時間のデータをヒストグラムに表し、それらと比較。どちらのコマが長く回るか考え、理由を記述する問題が出題されました。記述問題は、すべての問題で全国平均を上回りました。

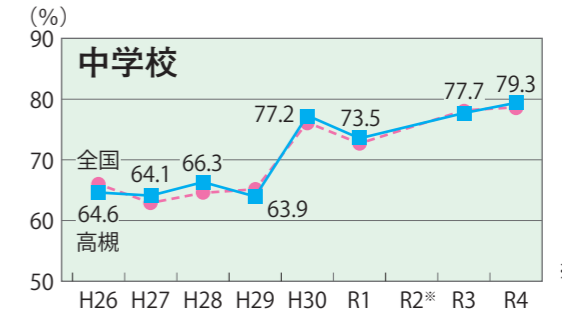
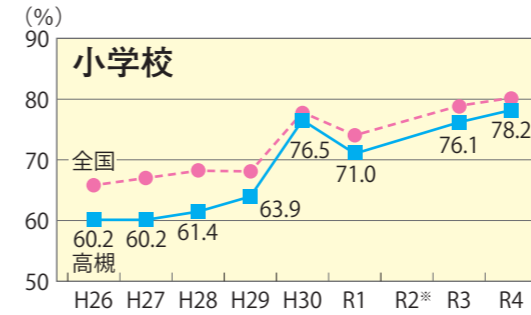
理科

探究的な学習を通じて、問題を見だし、課題解決を実現する内容が多く出題されました。タブレット端末で撮影した空の様子と天気図などに関連付けて、知識および技能を活用する問題で、正答率が低い結果となりました。また水素の燃焼について、分子モデルで表した図を基に化学反応式で表す問題は、高い正答率となりました。

学習状況調査 深い学びを実現する授業改善進む

学習状況を問う児童生徒質問紙調査では「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思いますか」という設問に対し、肯定的に回答した児童生徒の割合が増加しています（下グラフ）。本市では、「学習評価の改善・充実」をテーマに「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めていて（下欄）、その成果がこの調査結果にも表れていると考えています。

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思いますか



※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

深い学びを実現する授業って？

第二中学校は、今年度教育センター研究校として「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善を行っています。授業では、学習目標を先生と生徒が共有し、達成するための手段としてペアやグループ活動を行っています。

対話で考えを深める

授業は下図のように、一人で考えるだけでなく、グループで実験や発表を行い進んでいきます。自分の考えを話したり、人の意見を聞いたりして、考えを深めます。答えだけではなく、根拠を持って説明できる力を身に付けられるようになります。

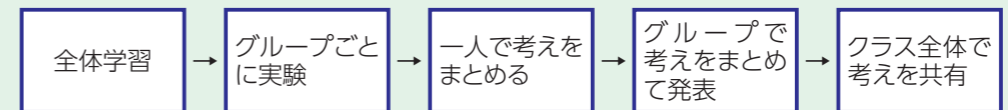
振り返り次へ生かす

すべての学びは1回の授業で実現されるのではなく、単元を見通して付けたい力を育成します。教師は指導の改善を図り、生徒は自らの学習を振り返って次の学習に向かいます。



1年生の理科の授業の様子。光の屈折を調べる実験はグループごとで。「ここから光を当ててみたら」「こうしたらどうだろう」と活発に意見を言いながら行います

授業の流れ



生徒インタビュー



(左から) 高田志桜里さん、加藤碧唯さん、酒井梨桜さん

授業が理解しやすい

グループワークでは、みんなが自分の話をしっかり聞いてくれるので、自然と意見を言うことができます。同じ班の人に分からないところを教えてもらえるので、苦手な科目も授業が理解しやすいです。



立石凧さん 八木遼真さん

新しい考えが知れて楽しい

グループワークだと、他の人の意見が聞けて、自分と違った新しい考えを知ることができて楽しいです。自分たちの班の結果が他の班と違うときもあるので、どこが違うか考えるのがおもしろいです。